

## 平成21年意識調査に対する審議会委員の指摘事項

前回調査の		前回調査票への指摘内容	今回調査票への反映	
頁	質問番号			
2	6	男性の方が優遇されているや女性の方が優遇されているとあるが、優遇の意味がわかりにくい。	優遇されているかどうかは感覚であり、注釈をつけるものではない。	現行どおり
3	8	日常の家計管理や高額の買い物や資産の管理とあるが、やりくりの意味か。管理の意味がわかりにくい。	やりくりの意味で、一般に使われており、他市のアンケートでも使われている。	現行どおり
5	16	事業の組合の役員はどこに入るのか。	「その他」で記載してもらう。	現行どおり
5	16	4「青年団体・女性団体・高齢者団体」とあるが、一般の場合はどこに入るのか。	「その他」で記載してもらう。	現行どおり
6	17	6項目目の体が丈夫ではないに「気力がない」を追加してはどうか。	「その他」で記載してもらう。	現行どおり
8	21	質問に「現在、仕事をしている方におたずねします。」とあるが仕事という言葉が雇用されているに替えてはどうか。	雇用している人にも、されている人にも答えてもらう項目であるが、わかりやすい表現に変える。	変更する
8	21	仕事をしているを雇用されているという意味にとるのかわからない。	「雇用されている」「雇用している」の両方ともであるが、わかりやすい表現に変える。	変更する
8	21・22	質問に「現在、仕事をしている方におたずねします。」の下に「農業や自営業の方におたずねします」とあるがどちらかに回答するのか、どちらも回答するのかわかりにくい。	21と22は内容が違うため、該当の方には両方答えてもらうが、わかりやすい表現に変える。	変更する
9	25	心とからだの健康の質問とあるが、選択肢の多くが、女性の性に由来する。ストレス、脳の病気(認知症など)アレルギー、などを選択肢に入れなくて良いのか。	男女ともに答えてもらう。選択肢は増やさず、「その他」へ記入してもらう。	現行どおり
10	27	女性への質問なら問の始めに「女性記入」としてはどうか。	男性にも聞いているため記入しない。	現行どおり
10	28	女性への質問なら問の始めに「女性記入」としてはどうか。	男性にも聞いているため記入しない。	現行どおり
11	29	女性への質問なら問の始めに「女性記入」としてはどうか。	男性にも聞いているため記入しない。	現行どおり
11	29	選択肢に相談しないを追加してはどうか。	「相談しない」を追加する必要がある。	変更する
11	30	選択肢に保護司、民生委員を追加してはどうか。	一般的なDV窓口を選択肢にしているのので、追加せず「その他」へ記入してもらう。	現行どおり
12	31	3「捜査や裁判での担当者に女性を増やし被害女性が届けやすいようにする」とあるが、被害は女性だけではなく男性も受けている。	捜査や裁判の担当者の大半は男性であるため、3はそのままだが、4. 5の「被害女性」は「被害者」に変更する。	変更する